

## 登園届【新型コロナウイルス感染症専用】（保護者記入）

(園名)

聖保育園施設長 殿

入所児童名

年 月 日に< 医療機関での診断・自宅等での検査キットによる検査 >により、新型コロナウイルス感染症の陽性が確認されました。

「発症した後5日を経過し」かつ「症状が軽快※した後1日を経過していること」をみたし、集団生活に支障がない状態になったため、年 月 日より登園いたします。

※症状軽快とは、解熱剤を使用せずに解熱し、かつ、呼吸器症状（咳や息苦しさ等）が改善傾向にある状態を指します。

年 月 日

保護者名

## &lt;経過記録表&gt;

| 発症日※1   | 0日目   | 1日目   | 2日目   | 3日目   | 4日目   | 5日目   | 6日目   | 7日目   |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 月/日     | /     | /     | /     | /     | /     | /     | /     | /     |
| 体温      | ℃     | ℃     | ℃     | ℃     | ℃     | ℃     | ℃     | ℃     |
| 症状の有無※2 | なし・あり | なし・あり | なし・あり | なし・あり | なし・あり | なし・あり | なし・あり | なし・あり |

※1 症状が出てきた日（無症状の場合は陽性確認日）を「0日目」とします。

※2 発熱、激しい咳やのどの痛み、強い倦怠感などの症状の有無

## ※保護者の皆さまへ

感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症については、罹患後の経過を記録し、登園届の記入及び提出をお願いします。

なお、未受診の場合は、医師記入欄は空欄で構いません。

## 以下、医師記入欄

当院で受診し、新型コロナウイルスに感染しているものと診断しました。

発 症 日： 年 月 日

年 月 日（→診断日）

医療機関名

医師名

## ※医療機関の皆さまへ

保育所等における感染症の集団での発症や流行を防ぐために、上記内容への記載をお願いします。

保護者が登園届を記入する感染症の概要

| 感染症名                             | 感染しやすい期間                                         | 登園のめやす                                                                 |
|----------------------------------|--------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| インフルエンザ                          | 症状が有る期間（発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い）             | 発症した後5日経過し、かつ解熱した後2日経過していること（乳幼児にあっては、3日経過していること）                      |
| 新型コロナウイルス感染症                     | 発症後5日間                                           | 発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過すること<br>※無症状の感染者の場合は、検体採取日を0日目として、5日を経過すること |
| 溶連菌感染症                           | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間                            | 抗菌薬内服後24～48時間が経過していること                                                 |
| マイコプラズマ肺炎                        | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間                            | 発熱や激しい咳が治まっていること                                                       |
| 手足口病                             | 手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間                             | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること                                         |
| 伝染性紅斑（りんご病）                      | 発しん出現前の1週間                                       | 全身状態が良いこと                                                              |
| ウイルス性胃腸炎（ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等） | 症状のある間と、症状消失後1週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているので注意が必要） | 嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること                                              |
| ヘルパンギーナ                          | 急性期の数日間（便の中に1か月程度ウイルスを排出しているので注意が必要）             | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること                                         |
| R S ウイルス感染症                      | 呼吸器症状のある間                                        | 呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと                                                    |
| 帯状疱疹しん                           | 水疱を形成している間                                       | すべての発しんが痂皮（かさぶた）化していること                                                |
| 突発性発しん                           | —                                                | 解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと                                                      |

※感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については（－）としている。